

第260回 化学コースコロキウムのご案内

日時：2016年7月15日 (金) 15:00-16:30

場所：11号館101室

講師：足立 光司 (気象研究所)

講演題目：電子顕微鏡を使った大気エアロゾル研究

概要：大気中の微粒子(エアロゾル)は、太陽光の吸収・散乱、雲の凝結核になるなど、地球気候や気象に影響を与え、また人の健康に悪影響があることが知られている。気候や健康に対する影響を見積もるときに、エアロゾルの粒径や組成に加え、個別粒子単位での粒子形態・混合状態に関する情報が重要になる。このようなエアロゾル粒子の物理化学特性や形態・混合状態を測定する方法に、電子顕微鏡を用いた分析がある。電子顕微鏡分析は、個別エアロゾル粒子から複数の物理化学特性を検出することが可能である。本発表では、様々な電子顕微鏡技術を用いたエアロゾル粒子分析の研究結果についての発表を行う。また、試料採取のために参加した国内外の大気観測キャンペーンの紹介も行う。加えて、電子顕微鏡技術の応用例として、福島第一原子力発電所事故で放出された放射性セシウムを含むエアロゾルの特定を電子顕微鏡分析で行っており、その成果の一部も合わせて紹介する予定である。

連絡先：化学コース・竹川 暢之 (内3446)